

陳情書

論田自治会

平成 30 年 4 月 26 日



平成 30 年 4 月 26 日

氷見市長
林 正之 様

論田自治会

会長 坂下 哲夫



平成 30 年度事業要望に関する陳情書

市財政が極めて厳しい折りにもかかわらず、日頃より当地区に格別の御高配を賜り、地区民一同心より感謝申し上げます。

北陸新幹線の開業から三年経過し、氷見市の経済圏距離は短縮され、更に氷見市への観光人口も大幅に増加し氷見市の魅力が全国に発信されています。今後益々の氷見市発展を地区民一同心よりご期待申しあげます。

中山間地の県境に位置する当地区は、過疎化の波に晒されながらも地区民が一丸となって地域の活性化に努力しておりますが、地区内の市道幹支線の拡幅・改良、農業生産基盤の老朽化、鳥獣被害、生活環境等多岐にわたり、一日も早いその対策と解消を待ち望んでおります。

どうか、下記の論田地区の懸案事項につきまして、御高配を賜りますよう地区民一同、心よりお願い申し上げます。

記

1. 市道内山線の路面の不陸整正（別図①）
2. 市道論田大谷線の大谷池側入口の拡幅改良（別図②）
3. 市道論田荒屋線 横の河川オーバーフロー防止（別図③）
4. 農業用ため池（一造の下池）の堤体法面補修（別図④）
5. 市道論田瀬戸線の拡幅改良（別図⑤）
6. 市道論田瀬戸線の路面の不陸整正（別図⑥）
7. 上水道の断水防止対策
8. 市道論田菅池線側溝の集水区域の分割（光傳寺前での一括放流から分散放流）
9. イノシシ防護柵の設置補助
10. 農林道補修のための原材料の支給（生コン、砕石、U 字溝等）
11. その他

以上

